

3月19日・20日

アマゾンファッションウィーク見学レポート

名古屋学芸大学3年

久納美咲

1日目に行かせていただいたコレクション・展示会

SHUSHU/TONG

AsianFashionMeetsTOKYO(indonesia)

NOMA

YUKITORII INTERNATIONAL

ANREALAGE

undercover 展

ヨーヘイオオノ展

1日目には、5つのブランドのコレクションと、その合間に、undercoverさんと、ヨーヘイオオノさんの展示会に連れて行っていただきました。東京に着いて一番最初に見た、SHUSHU/TONGさんのコレクション、『愛してるって言わなきゃ殺す』をテーマにしたコレクションは、私の人生で初めて見たコレクションになり、学校で行われるファッションショーとは、コンセプトの表現の仕方、縫製の美しさ、全体のクオリティが圧倒的に違い、今までの価値観が変わりました。展示会では、実際の服を裏まで見ることができ、その縫製の美しさ感動しました。裏の美しさが表にも響くことがよくわかりました。



SHUSHU/TONG



AsianFashionMeetsTOKYO(indonesia)



ANREALAGE



NOMA

2日目に行かせていただいたコレクション

PERMINUTE

Emarie

JOTAROSAITO

RYOTAMURAKAMI

TAEASHIDA

2日目のコレクションで一番印象に残っているのは、エマリエさんのコレクションです。AIがデザインを発想しそれをさらに自分の解釈で作る、というデザインのやり方は斬新で驚きました。デザイナーの仕事をAIに取られてしまうかも知れない、と言われていますがデザイナーとAIを敵同士にしないで、一緒に仕事をやっていくという考え方はこれからの社会で必ず必要になっていきます。このコレクションは、その場合どのようにやっていけばうまくいくのか、どういったものができるのかという1つの指標になると感じました。



Emarie

JOTAROSAITO



今回のコレクション見学で、今までの作品感が大きく変わったと感じます。特にユキ トリ
キ インターナショナルさんのコレクションに影響を受けました。デザインはもちろんです
が、服を作る要素で素材の持つ力を最大限に生かすと、本当に美しい服ができるのだと知り
ました。特に最後に出てきたサテンのワンピースは、モデルさんが動くときのように
服も動いとても幻想的でした。

私は今回のコレクション見学で、本当に美しい服を見ることができたので、今後の製作に
生かし、より一層精進していこうと思います。